

商品品質方針

はじめに

パルシステムは創設以来、何よりも商品の安全・安心を優先する立場を貫いてきました。社会環境や情勢が変化するなかでも、その立場は変わりません。生産者や製造者、取引先、そしてパルシステムの役職員など、商品に関わるそれぞれが適切に役割を果たし、次へとつないでいくことで品質は支えられています。これから先も、組合員の思いに応じて安全・安心な商品・サービスをお届けするための品質保証の指針として、商品品質方針をここに定めます。

1. 組合員の立場を最優先に考え、行動します。

- (1) 商品についての申し出、問い合わせ、意見など、組合員の知りたいこと、伝えたいことを受け止め、誠実かつ迅速な対応に努めます。
- (2) 法令順守に加えて独自基準に則り、適正な表示や表現を行い、わかりやすい説明とともに正確な情報開示を進めます。
- (3) 組合員の声を活かし、組合員も参加した、商品改善につなげる活動を大切にします。

2. 商品にかかわるすべての人たちと協同して品質向上に努めます。

- (1) 原料の生産から加工、流通、消費までのフードシステムの中で、適切な取り扱いと管理により、確かな品質の商品をお届けします。
- (2) 生産者や製造者、取引先、そしてパルシステムの役職員、子会社が相互理解し、協同して商品の品質向上に取り組みます。
- (3) プライベートブランド商品について、より一層の品質向上を進めます。

3. 商品の品質を保証する体制づくりを継続します。

- (1) 食品添加物や遺伝子組換え表示などについて独自の規程や基準を定め、パルシステムの目指す商品づくりを行ないます。
- (2) 商品の仕様（原材料、製造工程など）や表示の確認、産直青果の栽培管理や畜産の飼育管理の確認などを通して、確かな品質を保証します。
- (3) 工場点検で製造現場の衛生管理や工程管理などの点検・確認を手順に沿って行うとともに、産直青果の産地点検及び入荷後の確認を強化することで、品質管理レベルの向上を図ります。
- (4) 商品の自主検査基準を設け、微生物検査、残留薬剤検査、放射能検査、アレルギー検査などの各種検査を行い、商品の品質の検証および衛生管理の改善を進めます。

4. 商品事故の発生防止に最大限取り組みます。

- (1) 商品の点検、確認、評価、改善の手順を体系化するとともに、問合せや発生状況の分析により、予兆を早期に発見することで、商品事故の未然防止に努めます。
- (2) 再発防止策を講じて改善につなげ、継続的な検証と確認を通して、商品の品質への信頼を確保します。
- (3) 過去の事故事例を教訓として活かすとともに、発生防止の取り組みを常に改善させていきます。